

日高南部署 奥新冠・若園・東川森林事務所（新冠郡新冠町字若園） に利用した木材に係る炭素貯蔵量（CO₂換算）

延べ床面積	国産材 利用量	国産材の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)	木材全体 利用量	木材全体の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)
70 m ²	11 m ³	9 t-CO ₂	18 m ³	14 t-CO ₂

この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」（令和3年10月1日付け3林政産第85号林野庁長官通知）に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素（CO₂換算）の量を示すものです。木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「都市等における第2の森林づくり」としてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。

【計算式】

木材の材積(m³) × 密度(t/m³) × 炭素含有率 × 44/12 = 炭素貯蔵量(CO₂換算) (t-CO₂)

【計算】

○ CLT軒天・天井カラマツ	4.02 m ³	×	0.435 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	3.2 t-CO ₂
○ フローリング 樹種不明	0.40 m ³	×	0.542 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.4 t-CO ₂
○ 間柱・外壁 カラマツ	2.89 m ³	×	0.542 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.9 t-CO ₂
○ 集成材 梁 トドマツ	0.83 m ³	×	0.348 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.5 t-CO ₂
○ 集成材 土台 ヒノキ	0.66 m ³	×	0.383 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.5 t-CO ₂
○ 集成材 柱・梁ドイツトウ	3.76 m ³	×	0.409 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.8 t-CO ₂
○ 集成材 間柱 ドイツトウ	3.38 m ³	×	0.409 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.5 t-CO ₂
○ 構造・造作材 樹種不明	2.12 m ³	×	0.331 t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	1.3 t-CO ₂
								計	14.1 t-CO ₂

（責任者名） 北海道森林管理局 総務企画部 経理課 経理課長

（連絡先） TEL 050-3160-6281